

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31105	民生児童委員事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	地域福祉計画	市長公約
	款			3	民生費	分野		1	地域福祉	実施計画事業		民生児童委員活動事業	
担当課	福祉部 福祉課	内線	2955	項	1	社会福祉費	基本施策	1	地域における支えあいの仕組みをつくる	H26実施計画額	8,000 千円		
				目	1	社会福祉総務費		施策	1		支えあう心の育成		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか(意図)	民生児童委員及び主任児童委員は、地域に根差した地域福祉活動を展開し、あたたかな地域社会づくりを目指して、地域住民の相談・支援・調査・見守り活動などを実施しており、それらの活動を支援することで市民福祉の向上を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	民生児童委員及び主任児童委員の研修や活動に関する費用の一部を、各単位民生児童委員協議会に交付する。
	対象者数					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	民生児童委員による地域での相談・支援活動の実施 民生児童委員活動費交付金の支給(3,000円/月)							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成果指標	相談・支援件数	件	目標値	8,000	8,000	8,000	8,000
				実績(見込)	6,225	6,494	7,000	
				算出根拠等	達成率(%)	78	81	88
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	改選にあたり適正な委員を選任し、その活動を支援することにより市民福祉の向上を図る。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	活動を継続的に支援し、市民福祉の向上を図る。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 8,028	7,970	8,630	8,293
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 86	86	94	90
受益者	全市民	(B) 93,212	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	民生児童委員の活動に要する経費	要求のポイント	事業実施の課題	委員活動料の平均化の検討
------	-----------------	---------	---------	--------------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	8,630	8,293	△ 337	8,108	8,108	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	8,630	8,293	△ 337	8,108	8,108		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31110	相談所設置事業費 (結婚支援事業を除く)	予算	会計	3	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	地域福祉計画	市長公約	6 市民の生活と生命・財産を守ります ・市民生活の不安を取り除くため、多岐にわたる要因に対する総合相談窓口を新設します。
	種別			1	款	1		民生費	分野	1		地域福祉		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	地域における支えあいの仕組みをつくる	H26実施計画額	9,000 千円			
			2082	目	1	社会福祉総務費	施策	1	支えあう心の育成					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか(意図)	・心配ごと相談所を設置し、生活上の心配ごとに関する相談を受け、助言や他機関の紹介などを行い、市民の不安を解消する。 ・結婚相談所を設置し、結婚に関する相談を受けたり、お見合いの仲介をし、成婚に結び付ける。 ・市民生活総合相談窓口を設置し、市民の多岐にわたる相談の窓口となり、関係部署と連携しながら市民生活の不安を解消する。	概要	事業の実施手法(手段)	・心配ごと相談所：高山地域＝週2回、支所地域＝月1回開設 ・結婚相談所：高山地域＝週1回、支所地域＝月1回開設 ・市民生活総合相談窓口：福祉課内に設置(開庁日)
	対象者数	92,097 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	心配ごと相談所・結婚相談所の設置 市民生活総合相談窓口の設置							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成果指標	心配ごと相談件数	件	目標値	150	140	140	140
				実績(見込)	133	113	130	
				算出根拠等	達成率(%)	89	81	93
	成果指標	結婚相談件数	件	目標値	330	310	310	310
				実績(見込)	282	376	400	
				算出根拠等	達成率(%)	85	121	129
	成果指標	市民生活総合相談窓口 相談件数	件	目標値	500	500	500	500
				実績(見込)	501	493	500	
				算出根拠等	達成率(%)	100	99	100
	成果指標	結婚相談所登録者の成婚	組	目標値	1	1	1	1
				実績(見込)	1	1	1	
算出根拠等				達成率(%)	100	100	100	
補足				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	様々な市民ニーズについて、柔軟かつ適切に対応できるよう取り組む必要がある。
--------------------------	---------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	市民の心配事や関心事項は毎年変わってくる。そうした複雑な市民ニーズについて、柔軟に対応できるよう取り組む必要がある。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	相談内容の分析結果に基づき、市民ニーズに合致した対応をとる。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	3,093	2,736	2,938
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	33	29	32
	受益者	全市民	(B)	93,312	92,861	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・市民生活総合相談窓口、心配ごと相談所、結婚相談所の設置	要求のポイント	・相談員設置に係る経費を計上	事業実施の課題	・相談内容の分析と市民ニーズの把握
------	------------------------------	---------	----------------	---------	-------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		2,938	2,967	29	2,938	2,938	精算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	2,938	2,967	29	2,938	2,938		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31111	結婚支援事業	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	地域福祉計画	市長公約
	種別			款	3	民生費		分野	1	地域福祉		実施計画事業	
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	H26実施計画額	基本施策	1	地域における支えあいの仕組みをつくる	9,000 千円		
	2082			目	1	社会福祉総務費		施策	1	支えあう心の育成			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	結婚支援事業参加希望者	どうしたいのか(意図)	結婚を希望する男女の出会いの機会を提供して、成婚に結び付ける。	概要	事業の実施手法(手段)	独身男女を対象に、出会いイベントやセミナーを開催する。
	対象者数	300 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	結婚支援事業の実施 ・出会いイベント 7回、166名参加 ・結婚支援セミナー 1回 15名参加							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	出会いイベント参加者	人	目標値	120	186	160	210
		実績(見込)			87	166	180	
		算出根拠等		達成率(%)	73	89	113	
	活動指標	出会いイベント参加者の成婚数	組	目標値	1	1	1	1
		実績(見込)			2	1	0	
		算出根拠等		達成率(%)	200	100	0	
	活動指標	出会いイベント開催回数	回	目標値	10	10	9	11
		実績(見込)			5	7	10	
		算出根拠等		達成率(%)	50	70	111	
	成果面			目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
成果面			目標値					
			実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)					
補足			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
イベント開催前に、男性向けセミナーを開催している								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	市と民間の役割分担といった、事業主体の見直しによる効果的な結婚支援事業のあり方を定めることが必要。その上で、具体的な事業の進め方として、対象となる地域の男性と女性が参加しやすい条件の設定等をおこなう。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	結婚支援を効果的に進めるため飛騨地域3市1村による広域化に着手。イベント実施のノウハウを持つ民間団体に委託。	
次年度の実施方針	○維持・改善	民間での取り組み内容を踏まえ、結婚支援事業のあり方を整理する。
	拡大	
	縮小	
	○維持・改善	結婚支援イベントについては、参加者へのアンケートによる効果検証を含め、イベント参加後の状況把握を継続的に行うなど、結婚に結びつける地道な取り組みを行う必要がある。 ・ポータルサイトをはじめ飛騨地域三市一村が連携した新たな支援制度が有効に機能するよう、広報等による周知などを計画的に行う必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,642	2,201	6,000	3,900
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	11,985	13,259	20,000	13,000
	受益者 事業参加者	(B)	137	166	300	300

5 予算編成(Action2)

事業内容	・結婚支援事業(セミナー、イベント)の実施 ・飛騨地域3市1村の広域連携による事業の実施(リネネット結婚サポートセンター)	要求のポイント	・広域連携による出会いの場の提供	事業実施の課題	・広域連携事業登録者の増を図る
------	--	---------	------------------	---------	-----------------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	6,000	3,900	△ 2,100	4,300	4,300	・積算内容を精査 ・出会いイベントの開催に要する経費を計上	・財務部査定のとおりに
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	6,000	3,900	△ 2,100	4,300	4,300		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31115	社会福祉協議会補助金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	地域福祉計画	市長公約
	種別			3	民生費	分野		1	地域福祉	実施計画事業		民生児童委員活動事業	
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	H26実施計画額	基本施策	1	地域における支えあいの仕組みをつくる	54,000 千円		
	2082	目	1	社会福祉総務費	施策	1		支えあう心の育成					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	社会福祉協議会の運営に関する人件費を補助することにより、福祉事業の組織的活動や、地域福祉の推進と充実を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	地域福祉推進にかかる人件費を補助。
	対象者数	13 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	社会福祉協議会への補助金支出 地域福祉活動に関わる本部担当職員1名、嘱託職員1名、支所総括職員1名、9支所分担当職員9名、福祉活動専門員1名							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	特になし
--------------------------	------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		継続して実施する。
次年度の実施方針	○ 維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	社会福祉協議会の収支状況を考慮し、補助金の在り方について検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	58,850	58,850	58,850
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	631	634	639
	受益者	全市民	(B)	93,212	92,861	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	高山市社会福祉協議会人件費補助	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		58,850	58,850	0	58,850	58,850	-要求どおり	-財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	58,850	58,850	0	58,850	58,850		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31120	社会福祉奉仕活動事業補助金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	地域福祉計画	市長公約
	種別			3	民生費	分野		1	地域福祉	実施計画事業		社会福祉奉仕活動事業	
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	地域における支えあいの仕組みをつくる	H26実施計画額	3,800 千円		
			2082	目	1	社会福祉総務費	施策	1	支えあう心の育成				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	ボランティア団体及び個人	どうしたいのか(意図)	ボランティア活動への市民参加を促進する。 東日本大震災被災地の子どもたちと高山市の子どもたちが交流を行うことにより、災害地復興を支援する。	概要	事業の実施手法(手段)	ボランティア支援センター(高山市社会福祉協議会内)に対する助成。 ボランティア団体等の社会福祉団体の活動の支援や、ボランティア活動にかかる傷害保険料の一部助成。 夏休み等を利用して、被災地児童の受入事業または被災地へ行く団体に補助
	対象者数	3,000 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	ボランティア支援センターへの補助金支出 東日本大震災にかかるボランティア支援センターへの補助金支出							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	ボランティア支援センター登録団体数	団体	目標値	50	50	50	50
				実績(見込)	44	50	51	
				算出根拠等	達成率(%)	88	100	102
	活動指標	ボランティア登録者数	人	目標値	2,700	2,700	3,000	3,000
				実績(見込)	2,823	2,956	3,000	
				算出根拠等	達成率(%)	105	109	100
	活動指標	事業実施団体	団体	目標値		5	5	5
				実績(見込)		5	5	
				算出根拠等	達成率(%)		100	100
	活動指標	受入児童数	人	目標値		165	165	165
				実績(見込)		164	170	
				算出根拠等	達成率(%)		99	103
	補足				目標値			
					実績(見込)			
					算出根拠等	達成率(%)		

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	特定の団体が継続的に支援を受けることのないよう、社会福祉協議会と連携し、事業の周知が必要。 また、ボランティアの高齢化等の課題がある。 東日本大震災発生から2年以上経過しているため、継続的な支援の仕組みの検討と市民への周知が必要である。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	引き続き補助金配分審査委員会に参画し、適正な配分となるよう関与する。 高山市の児童等が被災地へ向向き、現地の児童等との交流を行う団体への支援を検討			
次年度の 実施方針	担当課評価	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	現状のままで継続	
	二次評価	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討		
	・補助金配分のあり方や市民活動ボランティアとの住み分けについて検討する必要がある。 ・今後の動向を踏まえ対応を検討する必要がある			

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	6,288	8,720	8,800
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	2,227	2,795	1,429
	受益者	登録ボランティア・事業参加者数	(B)	2,823	3,120	6,156

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市社会福祉協議会が実施するボランティア団体支援に対する助成 ・東日本大震災被災地児童受入、訪問団体への助成(高山市社会福祉協議会を通じ)	要求のポイント	東日本大震災被災地の支援に要する経費を計上	事業実施の課題
------	--	---------	-----------------------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	8,800	8,800	0	8,800	8,800	-要求どおり	・財務部査定のとおりに
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	8,800	8,800	0	8,800	8,800		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31135 福祉	行旅死亡人等保護支援事業費	会計	1 一般会計	政策	2 「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 ・障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
担当課	福祉部 福祉課	内線	2955	款	3 民生費	分野	1 地域福祉	実施計画事業	行旅死亡人等保護事業	
				項	1 社会福祉総務費	基本施策	2 誰もが安心して暮らせる環境を作る。	H26実施計画額	300 千円	
				目	1 社会福祉総務費	施策	2 暮らしの支援			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 高山市に訪れるすべての方	どうしたいのか(意図)	・浮浪者等で交通費がないものを帰宅させる ・行旅病人の医療費、行旅死亡人の火葬等の費用を支払う。	概要	事業の実施手法(手段)	・浮浪者等で交通費がない者を帰宅させるために交通費を渡す。 ・行旅病人の医療費、行旅死亡人の火葬等の費用を支払う。
	対象者数	- 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	浮浪者等で交通費がないものに交通費を支給した。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	行旅死亡人等保護支援者数	人	目標値				
				実績(見込)	70	49	75	
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況			
次年度の実施方針	○ 維持・改善	拡大	継続して実施する。
		縮小	
		廃止検討	
	○ 維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)
		縮小	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	31	244	200	315
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	689	9,760	2,222	3,500
	受益者	浮浪者・行旅死亡人等	(B)	45	25	90	90

5 予算編成(Action2)

事業内容	・浮浪者等で交通費がない者に渡す帰宅用の交通費 ・行旅病人の医療費、行旅死亡人の火葬費用	要求のポイント	事業実施の課題
------	---	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		200	315	115	200	200	精算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおりに
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	130	225	95	130	130		
	その他			0				
	一般財源	70	90	20	70	70		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31144	戦没者追悼事業費	内線	会計	1	一般会計	政策	総 計 画	根拠計画	市長公約
種別				款	3	民生費				
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082	項	1	社会福祉費	基本施策	H26実施計画額	千円	
				目	1	社会福祉総務費	施策			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 戦没者遺族	どうしたいのか(意図)	先の大戦での戦没者の追悼及び遺族会活動を支援することにより、平和思想の啓発・普及を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	戦没者追悼式の開催 高山市遺族会連合会に対する助成
	対象者数	1,368 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	高山市主催戦没者追悼式の開催 高山市遺族会連合会への補助金支出							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成果指標	戦没者追悼式参加者	人	目標値	650	650	500	500
				実績(見込)	650	500	500	
				達成率(%)	100	77	100	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,770	1,809	1,850	1,969
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,239	1,303	1,352	1,439
	受益者	戦没者遺族	(B)	1,428	1,388	1,368

5 予算編成(Action2)

事業内容	戦没者追悼式等に係る経費	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,850	1,969	119	1,850	1,850	積算内容を精査し、前年並み事業費とする	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	1,850	1,969	119	1,850	1,850		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31160	社会福祉関係事務費	予算	会計	1	一般会計	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	地域福祉計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます ・地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要援護者等への地域福祉体制を整備します。
種別				款	3	民生費		分野	1		地域福祉		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	地域における支えあいの仕組みをつくる	H26実施計画額	950 千円		
			2082	目	1	社会福祉総務費	施策	1	支えあう心の育成				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか(意図)	円滑に社会福祉事務所を運営し、地域福祉を推進する。	概要	事業の実施手法(手段)	高山市社会福祉事務所の運営 更生保護事業に対する支援 地域福祉の推進
	対象者数	92,097 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	地域福祉計画市民策定推進委員会、市民ワーキンググループ会議の開催 高山保護区保護司会への補助金支出							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	市民策定推進委員会開催回数	回	目標値	2	1	1	1
		実績(見込)	2	1	1			
	算出根拠等	達成率(%)		100	100	100		
	活動指標	市民ワーキンググループ会議開催回数	回	目標値	5	1	4	4
		実績(見込)	5	1	4			
	算出根拠等	達成率(%)		100	100	100		
	成果面			目標値				
		実績(見込)	達成率(%)					
	算出根拠等	達成率(%)						
	成果面			目標値				
		実績(見込)	達成率(%)					
算出根拠等	達成率(%)							
成果面			目標値					
	実績(見込)	達成率(%)						
算出根拠等	達成率(%)							
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	特になし
--------------------------	------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。
	拡大	
	縮小	
	○ 廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	地域福祉計画の進捗管理を着実に行う必要がある。
	拡大	
	縮小	
	○ 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,662	1,285	1,825	1,719
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	18	14	20	19
	受益者	全市民	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山地区更生保護事業協会に対する助成 ・関係事務費	要求のポイント	事業実施の課題
------	-------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,825	1,719	△ 106	1,597	1,597	・積算内容を精査 ・市民ワーキンググループアドバイザーに要する経費を計上	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	1,825	1,719	△ 106	1,597	1,597		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31215	障がい者就労支援事業	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
種別				款	3	民生費		分野	4	障がい者福祉		実施計画事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費		基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	6,600 千円		
			2082	目	2	障がい者福祉費		施策	2	自立と社会参加への支援				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 障がい者	どうしたいのか(意図)	心身障がい者の自立を図るため、障がい者を職親に預け、生活指導及び技能習得等を行うことによって雇用を促進するとともに、職域を拡大して、障がい者の福祉の向上を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	障がい者を自己のもとに預かり、必要な訓練指導を行う職親に委託料を交付する。
	対象者数	6,402 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	木工:3社 9人 製造:7社 11人 精密機械:1社 11人 サービス他:11社 24人 男:45人 女:10人 22社 55人							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	委託事業者	件	目標値	25	25	25	25
				実績(見込)	22	22	22	
	成果指標	雇用された障がい者	人	目標値	80	80	80	80
				実績(見込)	63	55	55	
	成果指標	雇用された障がい者が働いた月数	ヶ月	目標値	960	960	960	960
				実績(見込)	689	636	628	
	成果指標	指定管理施設雇用障がい者数	人	目標値			9	9
				実績(見込)			6	
	成果指標	就労支援事業所雇用障がい者数	人	目標値			10	10
				実績(見込)			9	
	補足	算出根拠等		達成率(%)			90	
目標値								
			実績(見込)					
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	就職先の拡大が必要
--------------------------	-----------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	障がい者の就労ネットワークを利用して、障がい者の雇用促進を図る。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。
	拡大	
	○ 維持・改善	職親の現状把握を行うとともに、就労につながる地道な取り組みを継続的に行う必要がある。
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	3,445	3,180	27,800	28,400
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	54,683	57,818	280,808	286,869
	受益者	雇用された障がい者(人)	(B)	63	55	99	99

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者の自立等を目的とした生活指導及び技能習得を行っている事業所(者)に対する支援 障がい者の就労に取り組んでいる事業所に対する支援 障がい者を雇用している指定管理者事業者に対する支援 	要求のポイント	障がい者雇用の促進に必要な経費の計上	事業実施の課題	障がい者雇用の場の確保、拡大に繋がる取り組みが必要
------	---	---------	--------------------	---------	---------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		27,800	28,400	600	27,800	27,800	積算内容を精査し、前年並みの事業費とする	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	27,800	28,400	600	27,800	27,800		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31224	障がい者関係団体補助金	予算	会計	1	一般会計	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめぐらして	根拠計画		市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
種別				款	3	民生費		分野	4				
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額		千円	
			2082	目	2	障がい者福祉費	施策	2	自立と社会参加への支援				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	高山市身体障害者福祉協会	どうしたいのか(意図)	身体障害者福祉協会と市の連携を強化し活動することにより、身体障がい者の方への福祉の向上及び協会の安定的運用が図られる。	概要	事業の実施手法(手段)	高山市身体障害者福祉協会への補助。
	対象者数	5,099 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	高山市身体障害者福祉協会と連携し、障がい者の社会参加の促進を行った。						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	身体障害者福祉協会会員	人	目標値	1,200	1,200	1,200	1,200
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	1,030	970	970	
	身体障害者福祉協会入会者数	人	達成率(%)	86	81	81	
成果面	算出根拠等		目標値	20	20	20	20
	算出根拠等		実績(見込)	10	10	10	
補足	算出根拠等		達成率(%)	50	50	50	
	算出根拠等		目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足	会員の高齢化が進んでおり、入会者も年々減少している。						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	団体との情報共有、意見交換や社会活動参加の支援を引き続き実施することが必要である。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況											
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td>○ 維持・改善</td> <td rowspan="3">継続して実施する。</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>○ 維持・改善</td> <td rowspan="3">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>廃止検討</td> <td></td> </tr> </table>	○ 維持・改善	継続して実施する。	拡大	縮小	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	拡大	縮小	廃止検討	
○ 維持・改善	継続して実施する。										
拡大											
縮小											
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)										
拡大											
縮小											
廃止検討											

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 950	950	1,300	1,050
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 922	979	1,083	875
	受益者	(B) 1,030	970	1,200	1,200

5 予算編成(Action2)

事業内容	身体障害者福祉協会への助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,300	1,050	△ 250	1,050	1,050	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	1,300	1,050	△ 250	1,050	1,050		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31227 福祉	知的障がい者施設整備事業補助金	会計	1 一般会計	政策	2 「やさしさ」のあるまちをめぐらして	根拠計画		市長公約 5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。	
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082	款	3 民生費	分野	4 障がい者福祉	実施計画事業		知的障がい者施設整備事業補助
				項	1 社会福祉費	基本施策	1 障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額		1,800 千円
				目	2 障がい者福祉費	施策	1 障がい者福祉サービスの充実			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 障がい者	どうしたいのか(意図)	障がいのある人が施設に入所または通所することにより、日中の生活の場を確保すること及び必要な指導及び訓練が受けられる。	概要	事業の実施手法(手段)	知的障がい者施設の建設に係る債務負担の補助
	対象者数	6,402 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
成果面	成果指標	施設利用者数	人	目標値	45	46	45	45	
				実績(見込)	44	43	43		
				算出根拠等	達成率(%)	98	93	96	
					目標値				
					実績(見込)				
					算出根拠等	達成率(%)			
					目標値				
					実績(見込)				
					算出根拠等	達成率(%)			
					目標値				
					実績(見込)				
					算出根拠等	達成率(%)			
				目標値					
				実績(見込)					
				算出根拠等	達成率(%)				
				目標値					
				実績(見込)					
				算出根拠等	達成率(%)				
補足	平成28年度までの債務負担行為								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	事業者の状況に応じた支援のあり方を検討する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	債務負担行為にかかるものであり、引き続き今後も継続する。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,963	1,924	1,885	1,846
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	44,614	44,744	41,889	41,022
受益者	該当施設利用者数	(B)	44	43	45	45	

5 予算編成(Action2)

事業内容	知的障がい者施設(大野山ゆり園)の建設償還に対する助成(債務負担)	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,885	1,846	△ 39	1,846	1,846	要求どおり	財務部査定のとおりに
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	1,885	1,846	△ 39	1,846	1,846		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31233	身体障がい者補装具等扶助費	予算	会計	1	一般会計	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画		市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
	款			3	民生費	分野		4	障がい者福祉		実施計画事業	身体障がい者補装具等扶助事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額		40,500 千円		
			2082	目	2	障がい者福祉費	施策	1	障がい者福祉サービスの充実					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	身体障がい者	どうしたいのか(意図)	対象者に補装具を支給することにより、職業その他日常生活の能率の向上を図る。 対象者がその障がいを回復・軽減することを目的とする治療を行う場合に、その医療費を助成し、自立を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	補装具：障がい等の状況に応じた補装具費を支給する。 更生医療：障がい者の状況に応じた更生医療費を支給する。
	対象者数	5,099 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		【補装具】 交付:124件 17,948千円 修理:125件 5,988千円 計:249件 23,936千円 【更生医療】 実人数:91人 うち入院:12人 入院外:79人						
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
		補装具支給件数	件	目標値	250	250	250	250
				実績(見込)	251	249	250	
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100		
	活動指標	更生医療件数	件	目標値	1,390	1,390	1,390	1,390
				実績(見込)	1,348	1,364	1,306	
		算出根拠等		達成率(%)	97	98	94	
	補足	算出根拠等	目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
		算出根拠等	目標値					
			実績(見込)					
達成率(%)								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況			
次年度の実施方針	○ 維持・改善	拡大	引き続き継続する。
		縮小	
		廃止検討	
	○ 維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)
		縮小	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	48,135	67,085	63,000	73,888
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	30,103	41,590	38,415	45,054
	受益者	給付者(延べ人数)	(B)	1,599	1,613	1,640	1,640

5 予算編成(Action2)

事業内容	障がい者に給付する補装具及び自立支援給付費	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		63,000	73,888	10,888	71,000	71,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおりに
財源内訳	国庫支出金	31,500	36,898	5,398	35,500	35,500		
	県支出金	15,750	18,477	2,727	17,750	17,750		
	その他			0				
	一般財源	15,750	18,513	2,763	17,750	17,750		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31242	障がい者タクシー利用助成費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
	款			3	民生費	分野		4	障がい者福祉	実施計画事業		障がい者タクシー利用費助成事業		
担当課	福祉部 福祉課	内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	2,000 千円				
			目	2	障がい者福祉費		施策	2		自立と社会参加への支援				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	要件に該当する障がい者	どうしたいのか(意図)	歩行困難及び生活活動に常時介護が必要な重度障害者がタクシーを利用する場合に、その料金の一部助成をすることにより社会活動の範囲を広げ、もって重度障害者の福祉の増進を図る	概要	事業の実施手法(手段)	移動困難な障がい者のタクシー利用料の一部(初乗り料金の90%)を助成。
	対象者数	2,290 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	今年度より、移動に困難を要する視覚障がい者に対する支援の拡大実施 560円@646件 570円@2,182件						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	タクシー券配付数	回	目標値	5,600	5,600	5,600	5,600
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	5,544	5,496	5,424	
			達成率(%)	99	98	97	
成果面	利用者乗車回数	回	目標値	3,000	3,000	3,000	3,000
	算出根拠等		実績(見込)	2,896	2,828	2,728	
補足			達成率(%)	97	94	91	
			目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				
			目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	○ 拡大 縮小 廃止検討	
○ 維持・改善	拡大 縮小 廃止検討	
○ 拡大 縮小 廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	1,645	1,606	2,000
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	7,121	7,013	8,264
	受益者	申請者	(B)	231	229	242

5 予算編成(Action2)

事業内容	・移動困難な障がい者のタクシー利用料の一部を助成	要求のポイント		事業実施の課題	
------	--------------------------	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	2,000	2,000	0	2,000	2,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	2,000	2,000	0	2,000	2,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31246	ニュー福祉機器購入等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
	款			3	民生費	分野		4	障がい者福祉	実施計画事業		日常生活用具等給付事業		
担当課	福祉部 福祉課	内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	400	千円			
			目	2	障がい者福祉費		施策	1		障がい者福祉サービスの充実				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	身体障がい者	どうしたいのか(意図)	在宅の身体障がい者がその自立に資する目的で購入するニュー福祉機器の購入費用を一部助成することにより、ニュー福祉機器の活用機会を拡大し、もって障がい者等の社会参加と自立の促進を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	先進的な福祉機器の購入に係る費用の一部を助成。
	対象者数	5,099 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	パーソナルコンピューター(40,000円限度):3件 聴覚:2人 肢体:1人							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	助成件数	件	目標値	10	8	8	9
				実績(見込)	9	3	8	
	算出根拠等			達成率(%)	90	38	100	
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
達成率(%)								
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	360	120	300	296
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	40,000	40,000	37,500	32,889
	受益者	申請者	(B)	9	3	8	9

5 予算編成(Action2)

事業内容	障がい者のニュー福祉機器の購入に対する助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		300	296	△4	300	300	要求どおり	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	100	98	△2	100	100		
	その他			0				
	一般財源	200	198	△2	300	300		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31250	身体障がい者補助犬飼育費助成費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
種別				款	3	民生費		分野	4	障がい者福祉		実施計画事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費		基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額		千円	
			2082	目	2	障がい者福祉費		施策	2	自立と社会参加への支援				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 視覚障がい者	どうしたいのか(意図)	就労等社会活動への参加のために身体障がい者補助犬を利用する身体障がい者に対し、飼育のために必要な経費の一部を助成することにより、福祉の増進及び身体障がい者補助犬の利用促進を図ることを目的とする。	概要	事業の実施手法(手段)	身体障がい者補助犬を利用する身体障がい者に対する飼育経費の助成。
	対象者数	366 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	1件@5,000円/月							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	助成件数	件	目標値	1	1	1	1
				実績(見込)	1	1	1	
				達成率(%)	100	100	100	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	60	60	60
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	60,000	60,000	60,000
	受益者	申請者	(B)	1	1	1

5 予算編成(Action2)

事業内容	身体障がい者補助犬の飼育に係る費用の一部助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	60	60	0	60	60	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金							
県支出金							
一般財源	60	60	0	60	60		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31252	重度身体障がい者介助用自動車 購入等助成費	予 算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	政策	2	やさしさのあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
	款			3	民生費	分野		4	障がい者福祉	実施計画事業		障がい者移動支援事業		
担当課	福祉部 福祉課	内線 2082		項	1	社会福祉費		基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	1,200 千円		
				目	2	障がい者福祉費		施策	2	自立と社会参加への支援				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	身体障がい者	どうしたいのか (意図)	車いす等を使用する在宅の重度身体障がい者を介助する者が運転する自動車をリフト付き等に改造する経費または既に改造された自動車を購入する経費を助成することにより、介助者の負担の軽減を図り、身体障がい者の社会参加を促進する。	概要	事業の実施 手法(手段)	自動車を改造または既に改造された自動車を購入する経費(ただし、改造のない同型車両購入との差額で前項に該当する部分)を助成(上限 240千円)。
	対象者数	5,099 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・スロープ付自動車購入 3件 ・リフト付自動車購入 3件							
成果 指 標	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	認定件数	件	目標値	5	5	5	5	
			実績(見込)	5	6	5		
	算出根拠等		達成率(%)	100	120	100		
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
	算出根拠等		実績(見込)					
達成率(%)								
		目標値						
		実績(見込)						
算出根拠等		達成率(%)						
		目標値						
		実績(見込)						
		達成率(%)						
算出根拠等		目標値						
		実績(見込)						
		達成率(%)						
		目標値						
算出根拠等		実績(見込)						
		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	継続した周知が必要である。
----------------------------------	---------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況	引き続き事業者を通じた周知を行う。	
次年度 の実 施 方 針	○ 維持・改善	継続して実施する。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト 指 標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,146	1,258	1,200	1,200
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	229,200	209,667	240,000	240,000
	受益者	認定者	(B)	5	6	5	5

5 予算編成(Action2)

事業内容	・介助用自動車の購入、改造費用の助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,200	1,200	0	1,200	1,200	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金	400	600	200	600	600		
	その他			0				
	一般財源	800	600	△ 200	600	600		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31255	障がい者生活支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	やさしさのあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
	款			3	民生費	分野		4	障がい者福祉	実施計画事業		障がい者生活支援事業・発達障がい者(児)支援事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	22,050 千円			
			2082	目	2	障がい者福祉費	施策	1	障がい者福祉サービスの充実					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	福祉サービス情報の提供や相談・訪問指導により、自立した日常生活や社会生活を送ることができる。手話通訳者の設置・派遣により聴覚障がい者の社会参加の促進につながる。発達障がい者(児)支援により、発達障がいの早期発見となる。(平成22年度 事業開始)	概要	事業の実施手法(手段)	障がい者の生活の自立と社会参加を促進するための相談支援事業及び自立の為の訪問指導。手話通訳者の設置及び派遣などを行うコミュニケーション支援。発達障がい者(児)に関する相談支援。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	【相談支援】 相談件数 山ゆり:3,146件 山びこ:5,985件 公社:10,180件 計19,311件 【発達相談】 相談件数 168件							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	相談支援件数(障がい者生活支援・発達障がい支援)	件	目標値	22,000	22,500	22,500	22,500
				実績(見込)	21,068	19,479	20,000	
	算出根拠等			達成率(%)	96	87	89	
	成果指標	相談実人数	人	目標値	2,200	2,300	2,300	2,600
				実績(見込)	1,859	2,534	2,600	
	算出根拠等			達成率(%)	85	110	113	
	活動指標	手話通訳・要約筆記派遣回数	回	目標値	45	50	50	80
				実績(見込)	70	57	80	
	算出根拠等			達成率(%)	156	114	160	
	成果指標	手話通訳・要約筆記利用実人数	人	目標値	10	10	10	10
				実績(見込)	8	8	8	
	算出根拠等			達成率(%)	80	80	80	
	補足			目標値				
		実績(見込)						
算出根拠等			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A) 23,073	23,113	23,130	28,187
	受益者1件当たり(円)		(A/B) 12,412	9,121	10,057	10,841
	受益者	相談実人数	(B) 1,859	2,534	2,300	2,600

5 予算編成(Action2)

事業内容	・3か所の相談支援事業所、コミュニケーション支援事業、発達相談事業に係る経費	要求のポイント	事業実施の課題
------	--	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		23,130	28,187	5,057	23,170	23,170	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	1,955	2,343	388	1,955	1,955		
	県支出金	978	1,171	193	978	978		
	その他			0				
	一般財源	20,197	24,673	4,476	20,237	20,237		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31258	障がい支援区分認定審査会事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
種別				款	3	民生費		分野	4	障がい者福祉	実施計画事業	障がい支援区分認定審査会事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費		基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	1,300 千円		
			2082	目	2	障がい者福祉費		施策	2	自立と社会参加への支援				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 障がい者	どうしたいのか(意図)	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に定める介護給付費等の支給のために障がい支援区分等の審査及び判定を行う。	概要	事業の実施手法(手段)	市長から委嘱された委員が1ヶ月に1回、介護給付費等の支給に関する障がい支援区分等の審査及び判定を行う。
	対象者数	6,402 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	12回の審査会を行い、219人の障がい支援区分を認定							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	障がい支援区分審査会の審査件数	件	目標値	185	185	200	200
				実績(見込)	214	219	215	
				達成率(%)	116	118	108	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	障がい支援区分認定調査の委託について、受可能な事業者の有無について調査が必要。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	市内事業者に事業受託可能性について調査を実施した。現在の体制では、受託不可能との回答あり。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	引き続き継続する。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	障がい支援区分認定調査業務の委託化について検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 2,332	2,276	2,560	2,715
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 10,897	10,393	12,800	12,341
	受益者 支援区分認定者数	(B) 214	219	200	220

5 予算編成(Action2)

事業内容	障がい支援区分認定審査に係る経費	要求のポイント	事業実施の課題
------	------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,560	2,715	155	2,560	2,560	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金	1,280	1,354	74	1,280	1,280		
県支出金			0				
その他	105	105	0	105	105		
一般財源	1,175	1,256	81	1,175	1,175		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31260	障がい者福祉関係事務費	予算	会計	1	一般会計	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
種別				款	3	民生費		分野	4		障がい者福祉		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	千円		
			2082	目	2	障がい者福祉費	施策	2	自立と社会参加への支援				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 障がい者	どうしたいのか(意図)	障がいのある方の自立と社会参加の支援等のための施策を総合的かつ計画的に推進するため、高山市障がい者施策推進協議会の設置及び、障がいのある方の社会参加を促進にして障がい者福祉の向上を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	障がい者福祉にかかる事務費 審査手数料の支払い。
	対象者数	6,402 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指標名	単位	目標・実績			
			H23	H24	H25	H26
成果面	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
補足						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	2,940	2,826	4,126	4,236
受益者1件当たり(円)	(A/B)	456	444	644	662	
受益者	(B)	6,448	6,366	6,402	6,402	

5 予算編成(Action2)

事業内容	・身体、知的障がい者相談員の設置に係る経費 ・障がい者福祉に係る事務費	要求のポイント	事業実施の課題
------	--	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		4,126	4,236	110	4,298	4,298	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	220	220	0	180	180		
	県支出金	67	37	△30	67	67		
	その他			0				
	一般財源	3,898	3,949	51	4,051	4,051		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31263	特別障がい者手当給付事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市障がい者福祉計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。障がい等を持つ人々への生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります
	款			3	民生費	分野		1	地域福祉	実施計画事業		特別障がい者手当給付事業費		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	2	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる		H26実施計画額	55,000 千円		
	2082	目	2	障がい者福祉費	施策	2		暮らしへの支援						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	重度の在宅障がい者	どうしたいのか(意図)	・在宅障がい者に手当を支給し、著しく重度の障がいによって生じる経済的な負担の軽減を図る	概要	事業の実施手法(手段)	重度の在宅障がい者が在宅障がい者に手当支給を行う
	対象者数	160 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	手当の給付							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成果指標	支給実人数	人	目標値	202	185	163	160
				実績(見込)	169	157	160	
	算出根拠等			達成率(%)	84	85	98	
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
達成率(%)								
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善
		拡大
	二次評価	縮小
		廃止検討
	維持・改善	拡大
		縮小
廃止検討	維持・改善	
	拡大	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	45,697	42,391	43,000	41,299
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	270,396	270,006	263,804	258,119
	受益者	給付者数	(B)	169	157	163	160

5 予算編成(Action2)

事業内容	一定の要件を満たす重度の障がい者に対する手当の支給	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		43,000	41,299	△ 1,701	41,000	41,000	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	32,250	30,974	△ 1,276	30,750	30,750		
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	10,750	10,325	△ 425	10,250	10,250		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31265	障がい者福祉手当給付費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画	市長公約	5	医療・福祉を充実させます。障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
	款			3	民生費	分野		4	障がい者福祉	実施計画事業		障がい者福祉手当給付事業			
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	H26実施計画額	基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	59,000 千円				
			2082	目	2	障がい者福祉費		施策	2	自立と社会参加への支援					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	受給資格を有する障がい者	どうしたいのか(意図)	精神又は身体に障がい等を有する者に対して、障がい者福祉手当を支給することにより、障がい者の福祉の増進を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	障がい者の程度に応じた福祉手当の支給を行う。
	対象者数	2,868 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	障がい等を有する手帳所持者に対し、経済的な負担の軽減や福祉の増進を図ることができた。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	支給実人数	人	目標値	2,843	2,852	2,868	2,900
				実績(見込)	2,774	2,809	2,856	
				算出根拠等	達成率(%)	98	98	100
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	受給資格を有する障がい者に対し、手帳交付時における確実な周知を行うことが必要。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		手帳交付時に確実な周知を実施
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	51,217	51,642	52,000	53,827
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	18,463	18,384	18,131	18,561
	受益者	受給者	(B)	2,774	2,809	2,868	2,900

5 予算編成(Action2)

事業内容	一定の要件を満たす障がい者に支給する手当	要求のポイント	事業実施の課題
------	----------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		52,000	53,827	1,827	52,000	52,000	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	52,000	53,827	1,827	52,000	52,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31270	身体障がい者福祉センター運営委託費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
	款			3	民生費	分野		4	障がい者福祉				
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082	項	1	社会福祉費	基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	実施計画事業	身体障がい者福祉センター運営事業	H26実施計画額	7,000 千円
				目	2	障がい者福祉費		施策	1		障がい者福祉サービスの充実		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	児童、障がい者、高齢者、母子家庭等に対して各種の福祉事業を総合的に供与し、併せて市民、市民組織等による福祉活動を助長し、市民福祉の増進を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	身体障がい者福祉センターの運営委託。(指定管理者に委託)
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	0							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	各施設事業実施人数	人	目標値	4,000	4,000	4,000	4,000
				実績(見込)	2,471	2,536	2,600	
				算出根拠等	達成率(%)	62	63	65
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	7,050	7,050	7,050
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,087	1,107	1,101
	受益者	障がい者	(B)	6,488	6,366	6,402

5 予算編成(Action2)

事業内容	身体障がい者福祉センターの運営に係る経費(指定管理)	要求のポイント	事業実施の課題
------	----------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		7,050	7,050	0	7,250	7,250	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	7,050	7,050	0	7,250	7,250		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31286	障がい福祉サービス事業費	予 算	会計	1	一般会計	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
種別				款	3	民生費		分野	4		障がい者福祉		
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082	項	1	社会福祉費	基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	1,387,700	千円	
				目	2	障がい者福祉費	施策	1	障がい者福祉サービスの充実				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	障がい者	どうしたいのか (意図)	障がい者の自立、共生社会の推進のために、障がい種別に関係なく個々の障がい程度や勘案すべき事項を踏まえたサービスを提供する。	概要	事業の実施手法(手段)	障がい福祉サービス事業所への給付を行う。
	対象者数	6,402					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	障がい福祉サービス受給決定の実施							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成果指標	障がい福祉サービス利用者数	人	目標値	830	930	1,000	1,000
				実績(見込)	733	802	800	
				算出根拠等	達成率(%)	88	86	80
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	障がいを持つ人たちが、安心して生活を送れる支援、自立するための支援を行うために関係機関と情報の共有など連携を行う。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	国の動向等を注視し、法令等の制度改正があれば速やかに対応する。		
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	拡大	継続して実施する。
		縮小	
		廃止検討	
	○ 維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)
		縮小	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,079,123	1,272,117	1,353,501	1,589,718
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,472,201	1,586,181	1,353,501	1,589,718
	受益者	サービス利用者数	(B)	733	802	1,000	1,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	障がい者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの給付	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,353,501	1,589,718	236,217	1,516,301	1,516,301	・積算内容を精査 ・就労支援事業所の開設に伴う給付費の増	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	676,750	794,858	118,108	758,150	758,150		
	県支出金	338,375	397,429	59,054	379,075	379,075		
	その他			0				
	一般財源	338,076	397,431	59,355	379,076	379,076		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31287	地域生活支援事業費 (うちサービス提供事業)	予算	会計	1	一般会計	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画・障がい福祉サービス計画		市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
種別	1			款	3	民生費		分野	4		障がい者福祉	実施計画事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	22,600 千円			
			2082	目	2	障がい者福祉費	施策	1	障がい者福祉サービスの充実					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 障がい者	どうしたいのか (意図)	障がいのある方が、その有する能力や適正に応じた自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう日中の活動、住宅支援、移動時の支援を行う。	概要	事業の実施手法(手段)	障がい者の障がい、ニーズ等に応じたサービスに対する給付。
	対象者数			6,402 人		

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	(延べ数) 地域活動支援センター(やまびこ)相談利用者3,521人 福祉ホームむらやま利用者62人 移動支援利用者80人 日中一時支援利用者 56人 地域活動支援センター(うりす苑)利用者20人 相互利用9人 訪問入浴75人								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
	成果指標	地域生活事業利用者数(延べ数)		人	目標値	4,123	4,308	4,250	4,500
		実績(見込)				4,147	3,823	4,000	
		算出根拠等			達成率(%)	101	89	94	
		目標値							
		実績(見込)							
		算出根拠等			達成率(%)				
		目標値							
		実績(見込)							
		算出根拠等			達成率(%)				
		目標値							
		実績(見込)							
算出根拠等			達成率(%)						
補足	目標値								
	実績(見込)								
	算出根拠等			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	
----------------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況		
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。(国の動向を見ながら、法令等の改正があれば速やかに対応する。)
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	30,944	19,888	20,280	23,939
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	7,462	5,202	4,772	5,320
	受益者	事業利用者(延数)	(B)	4,147	3,823	4,250	4,500

5 予算編成(Action2)

事業内容	・障がい者の日中の活動、住居、移動等に係る支援	要求のポイント	事業実施の課題
------	-------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		20,280	23,939	3,659	22,220	22,220	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源 内訳	国庫支出金	7,400	8,918	1,518	8,350	8,350		
	県支出金	3,700	4,459	759	4,175	4,175		
	その他			0				
	一般財源	9,180	10,562	1,382	9,695	9,695		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31287	地域生活支援事業費 (うち金銭、用具の給付事業)	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画		市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
種別	2			款	3	民生費		分野	4	障がい者福祉		実施計画事業	地域活動支援センター開設強化事業、日常生活用具等給付事業、障がい者移動支援事業等		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	26,500 千円				
			2082	目	2	障がい者福祉費	施策	1	障がい者福祉サービスの充実						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 障がい者	どうしたいのか(意図)	障がいのある方が、その有する能力や適正に応じた自立した日常生活または社会生活を営むことができるような状態。手話奉仕員の養成、日常生活用具給付、自動車改造支援等を行う	概要	事業の実施手法(手段)	対象となる障がい者へのサービス、現物、金銭給付を行う。(手話奉仕員の養成、日常生活用具給付、自動車改造支援等)
	対象者数	6,402 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	(延べ数) 手話研修46人 手話通訳者派遣37人 自動車改造5人 日常生活用具2,285人 リフトバス利用2,083人 自動車免許取得助成12人 成年後見1人								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
	成果指標	地域生活事業利用者数(延べ数)	人	目標値	4,552	4,552	4,600	4,600	
				実績(見込)	4,856	4,469	4,500		
				算出根拠等	達成率(%)	107	98	98	
					目標値				
					実績(見込)				
					算出根拠等	達成率(%)			
					目標値				
					実績(見込)				
					算出根拠等	達成率(%)			
					目標値				
					実績(見込)				
算出根拠等					達成率(%)				
				目標値					
				実績(見込)					
				算出根拠等	達成率(%)				
				目標値					
				実績(見込)					
				算出根拠等	達成率(%)				
補足									

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。(国の動向を見ながら、法令等の改正があれば速やかに対応する。)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	29,256	27,846	27,520	30,704
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	6,025	6,231	5,983	6,675
	受益者	事業利用者(延数)	(B)	4,856	4,469	4,600	4,600

5 予算編成(Action2)

事業内容	・障がい者の日中生活用具等に係る支援	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		27,520	30,704	3,184	28,520	28,520	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	13,610	15,102	1,492	14,110	14,110		
	県支出金	6,805	7,551	746	7,055	7,055		
	その他			0				
	一般財源	7,105	8,051	946	7,355	7,355		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31289	安全・安心・快適なまちづくり事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめぐらして	根拠計画	障がい者福祉計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
種別				款	3	民生費		分野	1	地域福祉	実施計画事業	既存の民間公共施設のバリアフリー等に対する補助		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費		基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	15,000 千円		
			2082	目	2	障がい者福祉費		施策	3	誰にもやさしいまちづくり				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか(意図)	民間の公共的施設のバリアフリー改修費の一部助成。また、授乳室等を設置する改修費の一部助成をすることで、バリアフリー等施設の増加や市民・事業者へのバリアフリー等に対する意識の高揚を図り、誰もが安全に安心して暮らせるまちづくりを目指す。	概要	事業の実施手法(手段)	民間の公共的施設をバリアフリー化する、授乳室等を設置する改修費用の一部を助成。
	対象者数	92,097 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	2事業所のバリアフリー化を行った							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	補助件数	件	目標値	5	3	3	3
				実績(見込)	1	2	3	
				達成率(%)	20	67	100	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	障がい者等が自立して社会参加が行えるまちづくりをするためにも、他の制度と連携、協議を行いながら利用しやすい制度にする検討が必要。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	関係課と協議、検討を行い利用促進に繋がるような仕組みの検討を引き続き行う。	
次年度の実施方針	○維持・改善	検討結果を踏まえた事業を実施していく
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	補助件数が低迷している原因分析結果を踏まえた事業の実施と、積極的なPRを行う必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	2,000	2,802	6,000	6,000
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	2,000,000	1,401,000	2,000,000	2,000,000
	受益者	助成件数	(B)	1	2	3	3

5 予算編成(Action2)

事業内容	・バリアフリー改修、子育て支援設備の設置等に要する経費の一部助成	要求のポイント	事業実施の課題	・更なる利用促進のため周知を図り件数の確保に努める
------	----------------------------------	---------	---------	---------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	6,000	6,000	0	6,000	6,000	要求どおり	財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	6,000	6,000	0	6,000	6,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31290	障がい者住宅改造助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	やさしさのあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
種別				款	3	民生費		分野	4	障がい者福祉		実施計画事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	3,700 千円			
			2082	目	2	障がい者福祉費	施策	1	障がい者福祉サービスの充実					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 障がい者	どうしたいのか(意図)	障がい者が住み慣れた住宅で安心して健やかな生活ができるように、住宅を改造する費用又は住宅に屋根融雪装置を設置する費用を助成することにより、障がい者の生活維持向上と自立の助長を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	対象となる障がい者の住宅を改造する費用又は住宅に屋根融雪装置を設置する費用を助成する。 住宅改造:生計中心者の所得税額により、補助限度額を決定 補助率 10/10 屋根融雪装置:生計中心者の市民税額により補助限度額を決定 補助率 1/3、2/3、3/3
	対象者数	6,402 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	住宅改造4件							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	助成件数		目標値	11	11	11	11
				実績(見込)	8	4	9	
			算出根拠等	達成率(%)	73	36	82	
				目標値				
				実績(見込)				
			算出根拠等	達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
			算出根拠等	達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
		算出根拠等	達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	2,492	1,271	4,100
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	311,500	317,750	372,727
	受益者	助成件数	(B)	8	4	11

5 予算編成(Action2)

事業内容	障がい者の住宅のバリアフリー改修及び屋根融雪装置に係る助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	-------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		4,100	4,088	△ 12	4,100	4,100	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	4,100	4,088	△ 12	4,100	4,100		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31292	自立支援給付等利用者負担助成事業	予 算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画		市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
	種別			款	3	民生費		分野	1	地域福祉		実施計画事業	自立支援給付等利用者負担助成事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	8,800 千円				
			2082	目	2	障がい者福祉費	施策	2	暮らしへの支援						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	障がい者	どうしたいのか (意図)	障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定による障がい福祉サービス等に係る利用者負担について助成することにより、経済的な理由で障がい福祉サービスを利用できることを防ぐことが見込まれる	概要	事業の実施手法(手段)	法に基づく自立支援給付と地域生活支援事業の利用者負担の助成を行う。
	対象者数	6,402 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	助成件数 1,837件							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	自己負担助成利用者	人	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000
				実績(見込)	1,997	1,837	1,850	
				算出根拠等	達成率(%)	106	61	93
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。(法令等の改正があれば速やかに対応する。)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	3,777	3,715	3,760	3,492
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,891	2,022	1,880	1,746
	受益者	自己負担助成利用者(延数)	(B)	1,997	1,837	2,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	・障害者総合支援法に基づく自立支援給付と地域生活支援事業の利用者負担に対する助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	--	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	3,760	3,492	△ 268	4,000	4,000	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	3,760	3,492	△ 268	4,000	4,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31400	福祉センター管理事業費	予算	会計	1	一般会計	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
	種別			3	民生費	1		地域福祉			
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	地域における支えあいの仕組みをつくる	実施計画事業	福祉センター管理事業
	2082	目		4	福祉センター費	2		拠点となる施設の整備	H26実施計画額		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	福祉センター(総合、きりう、荘川)を多くの市民が利用できるように管理し、地域福祉を推進する。	概要	事業の実施手法(手段)	指定管理者による施設管理および運営
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指定管理者による各福祉センターの維持管理 福祉センター運営委員会の開催							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	施設利用者	算出根拠等	人	目標値	94,000	94,000	94,000	94,000
				実績(見込)	92,097	105,571	105,000	
				達成率(%)	98	112	112	
		算出根拠等		目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
		算出根拠等		目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
		算出根拠等		目標値				
				実績(見込)				
達成率(%)								
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	特になし
--------------------------	------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		継続して実施する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善		(担当課評価に同じ)
	拡大		
	縮小		
二次評価	○ 維持・改善		(担当課評価に同じ)
	拡大		
	縮小		
廃止検討			

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	31,812	31,611	37,458	31,308
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	341	340	407	340
	受益者	全市民	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	総合、きりう、荘川福祉センター運営に要する経費(指定管理)	要求のポイント	事業実施の課題
------	-------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		37,458	31,308	△ 6,150	32,708	32,708	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	120		△ 120				
	一般財源	37,338	31,308	△ 6,030	32,708	32,708		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31500	子ども医療費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	実施計画・中期財政計画	市長公約
種別				款	3	民生費		分野	1	地域福祉		実施計画事業	
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費		基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	402,000 千円	
			2082	目	5	福祉医療費		施策	2	暮らしへの支援			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	0歳から義務教育修了までの児童	どうしたいのか(意図)	子育てにかかる費用のうち、医療費を助成することで、子育て世代の負担を減らし、安心して子どもを産み育てやすい環境を整える。	概要	事業の実施手法(手段)	医療機関受診時の保険診療にかかる医療費の自己負担分を助成。(県単分、市単分)
	対象者数	12,345 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	義務教育修了までの子どもにかかる医療費の自己負担分の助成							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	受給資格者数	人	目標値	13,200	13,200	12,545	12,345
				実績(見込)	12,807	12,624	12,210	
				算出根拠等	達成率(%)	97	96	97
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 ・適正な受診についての啓発を併せて行う必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	335,462	323,298	340,000	340,152
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	26,194	25,610	27,542	27,858
	受益者	0歳から義務教育修了までの児童	(B)	12,807	12,624	12,345

5 予算編成(Action2)

事業内容	・0歳児から義務教育終了までの医療費自己負担に対する助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	340,000	340,152	152	340,000	340,000	・要求どおり	・財務部査定のとおりに
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	76,000	73,318	△ 2,682	70,000	70,000		
その他			0				
一般財源	264,000	266,834	2,834	270,000	270,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31505	母子・父子家庭医療費	予算	会計	1	一般会計	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	実施計画・中期財政計画		市長公約
種別				款	3	民生費		分野	1		地域福祉	実施計画事業	
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	59,600 千円		
			2082	目	5	福祉医療費	施策	2	暮らしへの支援				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	母子家庭等・父子家庭の父母及び児童	どうしたいのか(意図)	母子・父子家庭の父母及び高校3年生までの児童の医療費を助成することで、母子・父子家庭の経済的負担を軽減し、子育て環境を整備する。	概要	事業の実施手法(手段)	医療機関受診時の保険診療にかかる医療費の自己負担分を助成。(県単のみ)(所得制限あり)
	対象者数	2,070 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	ひとり親家庭の父母及び児童にかかる医療費の自己負担分の助成							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	受給資格者数	人	目標値	1,700	1,700	2,068	2,070
				実績(見込)	2,155	2,096	1,990	
				算出根拠等	達成率(%)	127	123	96
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	56,488	55,452	60,000	56,358
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	26,213	26,456	28,986	28,321
	受益者	母子家庭等・父子家庭の父母及び児童	(B)	2,155	2,096	2,070	1,990

5 予算編成(Action2)

事業内容	母子父子家庭の18歳未満児童の医療費自己負担に対する助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		60,000	56,358	△ 3,642	60,000	60,000	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	30,000	28,179	△ 1,821	30,000	30,000		
	その他			0				
	一般財源	30,000	28,179	△ 1,821	30,000	30,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31510	重度等障がい者医療費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	実施計画・中期財政計画		市長公約
	番			款	3	民生費		分野	1	地域福祉		実施計画事業	重度等障がい者医療費助成事業	
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	H26実施計画額	基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる	560,000 千円			
			2082	目	5	福祉医療費		施策	2	暮らしへの支援				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	重度医療受給資格者	どうしたいのか(意図)	障がい者手帳(身体・精神・知的)所持者の医療費を助成し、障がい者の経済的負担を軽減する。	概要	事業の実施手法(手段)	医療機関受診時の保険診療にかかる医療費の自己負担分を助成。(所得制限あり) ・身体障害者手帳:1~3級および4級で非課税世帯の者 ・精神保健福祉手帳:1~2級の者、3級で非課税世帯の者(半額助成) ・療育手帳:A~B1及びB2で非課税世帯の者
	対象者数	3,710 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	重度心身障がい者にかかる医療費の自己負担分の助成							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	3,710	H26
	活動指標	受給資格者数	人	目標値	3,200	3,200	3,754	3,710
				実績(見込)	3,717	3,714	3,718	
				算出根拠等	達成率(%)	116	116	99
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	449,841	460,502	520,000	525,318
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	121,023	123,991	140,162	141,290
	受益者	重度医療受給資格者	(B)	3,717	3,714	3,710	3,718

5 予算編成(Action2)

事業内容	・重度障がい者等の医療費自己負担に対する助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		520,000	525,318	5,318	520,000	520,000	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	240,000	242,353	2,353	240,000	240,000		
	その他			0				
	一般財源	280,000	282,965	2,965	280,000	280,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31525	福祉医療審査事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
	審核			款	3	民生費		分野	1	地域福祉	実施計画事業	
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	H26実施計画額	基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる	千円	
	2082		目	5	福祉医療費	施策		2	暮らしへの支援			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	福祉医療受給資格者	どうしたいのか(意図)	福祉医療費の請求事務にかかる審査手数料及び現物給付方式に伴う事務協力費を負担し、福祉医療制度の円滑な運営及び事務の効率化を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	受診件数に応じて、国保連合会へ審査手数料を支払う。医師会等へ事務協力費を支払う。
	対象者数	18,125 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	福祉医療費審査手数料等の支払い							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
		達成率(%)						
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	31,588	29,021	29,760	29,522
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,691	1,574	1,642	1,648
	受益者	福祉医療受給資格者	(B)	18,679	18,434	18,125

5 予算編成(Action2)

事業内容	福祉医療に係る審査手数料等	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		29,760	29,522	△ 238	29,480	29,480	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	10,560	10,483	△ 77	10,420	10,420		
	その他			0				
	一般財源	19,200	19,039	△ 161	19,060	19,060		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31530	福祉医療給付事務費	予算	会計	1	一般会計	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
	種別			款	3	民生費		分野	1		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる	実施計画事業	H26実施計画額
	2082	目		5	福祉医療費	施策		2	暮らしへの支援		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	福祉医療受給資格者	どうしたいのか(意図)	福祉医療助成制度の円滑な実施	概要	事業の実施手法(手段)	福祉医療助成制度の円滑な実施
	対象者数	18,125 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	福祉医療制度の適正な実施							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	14,221	10,611	331	331
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	761	576	18	18
	受益者	福祉医療受給資格者	(B)	18,679	18,434	18,125

5 予算編成(Action2)

事業内容	福祉医療制度実施に要する経費	要求のポイント	事業実施の課題
------	----------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	331	331	0	331	331	-要求どおり	-財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	331	331	0	331	331		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31700	臨時福祉給付金給付事業費	予 算	会計	1	一般会計	総 計 画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
	種別			款	3	民生費		分野	1	地域福祉		
担当課	福祉課		内 線 2955	項	1	社会福祉費	基本施策	1	地域における支えあいの仕組みをつくる	H26実施計画額	千円	
	目	7		臨時福祉給付金給付費	施策	1		支えあう心の育成				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市町村民税(均等割)が課税されていない市民	どうしたいのか(意図)	消費税率の引上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、低所得の市民に対する適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置として、給付措置を行う。	概要	事業の実施手法(手段)	対象者への給付金の給付
	対象者数	15,000 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	-							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成果指標	給付者数	人	目標値				15,000
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
	二次評価	維持・改善 拡大 縮小 廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A)			240,536
	受益者1件当たり(円)	(A/B)			16,036
	受益者	市町村民税(均等割)が課税されていない市民	(B)		

5 予算編成(Action2)

事業内容	消費税率の引上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、低所得の市民に対する適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置として、給付措置を行う。	要求のポイント	平成25年度国補正予算(第1号)で予算化されたもの ・市民税が課税されない人を対象 10,000円 ・高齢基礎年金等受給者には5,000円を加算	事業実施の課題
------	--	---------	--	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	0	240,536	240,536	230,000	230,000	積算内容を精査	財務部査定のとおりに
財源内訳							
国庫支出金		240,536	240,536	230,000	230,000		
県支出金			0				
その他			0				
一般財源		0	0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	33105	生活保護事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。障がい等を持つ人々への生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります
種別				款	3	民生費		分野	1	地域福祉			
担当課		内線		項	3	生活保護費		基本施策	2	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	千円	
		2955		目	1	生活保護事務費		施策	2	暮らしへの支援			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 生活保護受給者	どうしたいのか(意図)	生活保護の適正な運営	概要	事業の実施手法(手段)	生活保護事務の執行
	対象者数	410 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	生活保護事務に係る嘱託医報酬、事務費等							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	生活保護受給者数	人	目標値	365	400	400	400
				実績(見込)	365	357	370	
				算出根拠等	達成率(%)	100	87	93
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況			
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善	
		拡大	
	二次評価	縮小	
		廃止検討	
	二次評価	維持・改善	
		拡大	
		縮小	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A) 2,074	2,060	2,286	3,279
	受益者1件当たり(円)		(A/B) 5,619	5,770	6,368	8,198
	受益者	生活保護受給者	(B) 365	357	400	400

5 予算編成(Action2)

事業内容	・生活保護事務に係る必要経費 ・就労支援員の設置に係る経費	要求のポイント	事業実施の課題
------	----------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		2,286	3,279	993	2,206	2,206	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	1,170	1,228	58	1,170	1,170		
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	2,286	2,051	△ 235	1,036	1,036		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	33200	生活保護扶助費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	実施計画・中期財政計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人々への生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります
種別				款	3	民生費		分野	1	地域福祉		実施計画事業		
担当課	福祉部福祉課		内線	項	3	生活保護費	基本施策	2	障がい者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	450,000	千円		
			目	2	扶助費	施策	2	暮らしへの支援						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	生活保護の適正な運営	概要	事業の実施手法(手段)	生活扶助、住宅扶助、介護扶助、医療扶助、出産扶助、生業扶助、葬祭扶助等の給付
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	生活保護事法に定める事務の実施							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	生活保護受給者数	人	目標値	365	400	400	400
				実績(見込)	365	357	370	
				算出根拠等	達成率(%)	100	89	93
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善
		拡大
		縮小
		廃止検討
	二次評価	維持・改善
		拡大
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	548,793	568,713	650,001	634,152
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,517,890	1,593,034	1,810,588	1,585,380
	受益者	生活保護受給者	(B)	365	357	400	400

5 予算編成(Action2)

事業内容	生活保護受給世帯に対する生活費、住宅費、医療費、葬祭費等の扶助に要する経費	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		650,001	634,152	△ 15,849	650,001	650,001	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	487,500	475,613	△ 11,887	487,500	487,500		
	県支出金	16,100	9,353	△ 6,747	9,600	9,600		
	その他			0				
	一般財源	146,401	149,186	2,785	152,901	152,901		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	33210	住宅支援給付事業費	予 算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
種別				款	3	民生費		分野	1	地域福祉			
担当課	福祉部 福祉課	内線		項	3	生活保護費		基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	千円	
		2955		目	2	扶助費		施策	2	暮らしの支援			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか(意図)	住居を確保することで、就労意欲のある住宅困窮者を就労させ、経済的に自立した生活を目指す。	概要	事業の実施手法(手段)	対象者に賃貸住宅の家賃の手当を支給し、住宅の確保や、就労機会の確保の支援をする。
	対象者数	92,097 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	就労意欲のある住宅困窮者に対して、家賃額を支給した。早期の常用就職ができるよう、就労支援をした。						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	支給決定件数	人	目標値	3	3	3	3
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	2	2	3	
	常用就職者数	人	達成率(%)	67	67	100	
成果面	算出根拠等		目標値	2	2	3	3
	算出根拠等		実績(見込)	2	2	3	
補足	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
	算出根拠等		目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足	算出根拠等		目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
補足	算出根拠等		実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	新規申請がそれほど多くないが、潜在的なニーズは高いと考えられる。生活相談の際に、相談員が制度の周知を行うことで、第二のセーフティネットとしての機能を果たさせる。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	関係機関と連携し、制度の周知を図る。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	国の動向をみながら、次年度以降の実施について検討していく。
	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	203	437	1,000	1,218
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	101,500	218,500	333,333	406,000
	受益者	(B)	2	2	3	3

5 予算編成(Action2)

事業内容	一定の要件を満たす離職者へ支給する手当	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,000	1,218	218	1,000	1,000	精算内容を精査し、前年並み事業費とする。	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	1,000	1,218	218	1,000	1,000		
その他			0				
一般財源			0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	35100	災害救助費	予算	会計	1	一般会計	総 計 画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市地域防災計画	市長 公 約	5 医療・福祉を充実させます。 ・障がい等を持つ人たちの生活を支え、助け合いながら全ての人が生きる喜びを感じる社会を創ります。
	種別			3	民生費	分野		1	地域福祉	実施計画事業		被災者支援事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	5	災害救助費		基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	2,300 千円		
			2955	目	1	災害救助費		施策	2	暮らしの支援				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたい のか (意図)	・平成16年台風23号に伴う災害援護資金貸付金利息補給 ・火災・交通災害被災者及びその家族	概要	事業の実施 手法(手段)	・火災等の罹災者に対し、罹災の程度に応じた見舞金を支給。 ・平成16年台風23号に伴う災害援護資金貸付金対象者へ利息補給。
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ・火災等の罹災者に対し、罹災の程度に応じた見舞金を支給。 ・平成16年台風23号に伴う災害援護資金貸付金利息補給を行った。 						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	①平成16年台風23号に伴う災害援護資金貸付金利息補給	人	目標値	6	6	6	6
	実績(見込)		5	5	5		
	算出根拠等		達成率(%)	83	83	83	
活動指標	②火災・交通災害被害者及びその家族への見舞金支給	人	目標値	4	5	18	18
	実績(見込)		4	5	3		
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	17	
成果面			目標値				
	実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)				
補足			目標値				
	実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	
----------------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況		
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。
	拡大 縮小 廃止検討	
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大 縮小 廃止検討		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	288	546	2,272	2,234
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	32,000	54,600	94,667	93,083
	受益者 見舞金等支給件数	(B)	9	10	24	24

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成16年台風23号台風に係る災害援護資金貸付金利息補給金 ・火災・交通災害被害者等への見舞金の支給 	要求の ポイント	事業 実施の 課題
------	--	-------------	-----------------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,272	2,234	△ 38	2,234	2,234	・要求どおり	・財務部査定のとおりに
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	1,572	1,534	△ 38	1,534	1,534		
一般財源	700	700	0	700	700		